

吉賀町まちづくり計画・総合戦略 評価シートの見方 (観点・判断の目安)

➤ 評価シート P1～P47

※第 2 次吉賀町まちづくり計画の後期評価及び第 2 次吉賀町総合戦略の R4～R7 年度の評価を行うシートです。

※まちづくり計画の節ごとに（全体では 18 節あります）、評価を行います。また、その節に対応する総合戦略の KPI を掲載しており、併せて評価を行います。なお、該当する KPI がない節もあります。

1. まちづくり計画の評価【担当課】

まちづくり計画の各節ごとの施策について、現状（実現度・具体）、外部要因、内部要因、施策が機能しているか及びその理由、今後の方向性とその理由について、担当課が評価しています。

2. 住民アンケート結果

「吉賀町まちづくり計画及び吉賀町総合戦略アンケート調査報告書」を参照

* 数値化については P2 に記載

* 全体の住民ニーズマップは P21 に記載

3. 総合戦略 KPI 評価【担当課】

KPI（重要業績評価指標）の達成状況について、A（達成）、B（概ね達成）、C（未達成）、D（未着手）の 4 段階で評価しています。

KPI は総合戦略に記載されているものであり、実績は令和 4 年度から令和 7 年までの数値となります。

4. 評価結果（一覧）

“2. 住民アンケート結果”と、“3. 総合戦略 KPI 評価”を一覧にしたものです。

5. 庁内評価

庁内に設置する総合計画策定・評価委員会において、住民アンケートの結果、施策に関連する KPI や事業の実施状況、現状や課題等を踏まえ総合的に評価したものです。

評価	評価の考え方
適切	関連する事業や施策は概ね計画どおり実施されており、KPI の達成状況も踏まえ、現行の方向性で施策を推進することが適当とした評価。
概ね適切	施策は概ね推進されているものの、一部に課題があり、必要な改善を図りながら施策を推進することが適当とした評価。

改善が必要	KPI の達成状況や事業の実施状況から改善すべき課題が認められ、施策の方向性は維持しつつ、取組内容の充実・強化や改善が必要とした評価。
見直しが必要	現状や課題、事業の実施状況等から、現行の施策や事業の方向性・内容・手法等そのものを見直す必要があるとした評価。

6. 委員評価

委員評価は、庁内評価（評価・コメント）について、第三者の立場から、その内容が適切であるかという観点でご判断ください。

評価	評価の考え方
庁内評価は適切	庁内評価及びコメントの内容は妥当であり、評価結果として適切である。
庁内評価はおおむね適切	庁内評価及びコメントの内容は概ね妥当であるが、一部に補足や修正を加えた方がよい点がある。
庁内評価の改善が必要	庁内評価又はコメントの内容について、見直しや修正が必要である。評価の根拠や判断について再検討する必要がある。
庁内評価の見直しが必要	庁内評価又はコメントの内容が妥当とは言えず、評価の考え方や結論を含めて大幅な見直しが必要である。

➤ 評価シート P48～P54（第2期吉賀町総合戦略 基本目標・数値目標評価）

■ 庁内評価

① 基本目標に係る数値目標の実績評価【担当課】

実績評価は、担当課において、数値目標の達成状況、外部要因、行政の取組状況を整理し、実績を評価したものです。

評価	数値目標の達成状況について、A（達成）、B（概ね達成）、C（未達成）、D（未着手）の4段階で評価しています。
外部要因	数値目標の達成状況に影響を与えた社会情勢や人口動向など、行政だけでは対応が困難な要因を整理しています。
行政の関与状況	数値目標の達成に向け実施した主な施策や事業を記載しています。
コメント （実績）	実績値や評価結果を踏まえ、現状や課題を整理しています。

② 数値目標の妥当性評価【担当課】

妥当性評価は、担当課において、設定した数値目標が、基本目標の達成状況を把握する指標として適切であるかを評価したものです。

数値目標の妥当性	評価の考え方
○（妥当・継続）	基本目標の達成状況を適切に把握できる指標であり、継続して設定することが適当であるとした評価。

△（見直しが必要）	基本目標との関連性はあるものの、目標値や指標の内容などについて見直しを検討する必要があるとした評価。
×（関係が弱い／不要）	基本目標との関連が弱く、達成状況を適切に把握できないため、他の指標への変更又は廃止を検討する必要があるとした評価。

■委員会評価

①基本目標の評価

基本目標の評価では、庁内評価（評価・外部要因・行政の関与状況・コメント）について、第三者の立場から、その内容が適切であるかという観点でご判断ください。

評価	評価の考え方
庁内評価は適切	庁内評価及びコメントの内容は適切である。
庁内評価は概ね適切	庁内評価及びコメントの内容は概ね適切であるが、一部に補足や修正が望ましい。
庁内評価の改善が必要	庁内評価又はコメントの内容について、一部見直しや修正が必要である。
庁内評価の見直しが必要	庁内評価又はコメントの内容について、評価の考え方や結論を含めて見直しが必要である。

②数値目標の評価

数値目標の評価は、庁内評価（数値目標の妥当性・コメント）をふまえ、第三者の立場から、数値目標が適切であるかをご判断ください。

評価	評価の考え方
妥当であり、継続が適当	基本目標を評価する指標として適切であり、継続することが適当である。
概ね妥当であるが、一部見直しが必要	基本目標を評価する指標として概ね適切であるが、目標値や指標の内容について一部見直しを検討する必要がある。
妥当とは言えず、見直しが必要	基本目標を評価する指標として十分とは言えず、指標自体を見直す必要がある。

➤ 評価シート P55～P56 （地方創生関連交付金活用事業評価シート）

地方創生関連交付金を活用して実施している事業について記載しています。
コメントがあればご記入ください。